

2021年3月2日

MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社

「第5回サステナブル・ブランド国際会議 2021 横浜」の「土から始まる Regenerations」にパネリストとして登壇

2月24-25日、パシフィコ横浜で開催された「第5回サステナブル・ブランド国際会議 2021 横浜」<https://www.sustainablebrands.jp/event/sb2021/>にて、24日に開催したパネルディスカッション「土から始まる Regenerations」に、MHD モエ ヘネシー ディアジオのパブリックアフェアーズ&CSR マネジャーの牧陽子が登壇。モエ ヘネシーのサステナビリティのマニフェスト「Living Soils, Living Together (生きた土壌、共に生きる)」の4本柱の一つ「Regenerating Our Soils (土壌の再生)」を中心に紹介。ブドウ畑における自然の受粉者・害虫の捕食者の育成環境を整えたり、地元の農家の羊を畑に放牧することによる、除草剤を使わない自然の除草、ブドウ畑の休閑地への植物の栽培、保有する森林の環境認証、節水や保温のための植物による被覆(カバークロップ)等、様々な生物多様性の取り組み、また、水質環境強化プロジェクトや点滴灌漑等、水に関する取り組みを冒頭で伝え、また、除草剤不使用の取り組みにおいてもシャンパーニュ地域の2025年までにゼロの目標に先駆けて、2020年までに達成したことなど、土壌に対して、過去300年近く各メゾンが守ってきたことを今後もより温故知新も含めて、地元のブドウ農家の方たちと協力しながら「再生」していく途上にあることを紹介し、高い品質を保持した商品の供給を念頭に置きながら、危機感を持って環境や社会への取り組みを進めていると伝えました。一社だけでなく、コンペティターと共に取り組んだり、専門家や研究者の知見に耳を傾けたり、グループ内のメゾン、ワイナリー、蒸留所間で定期的に環境配慮のための技術を共有するなど、オープンに、業界全体、社会全体で取り組んでいきたいと締めました。

MHD モエ ヘネシー ディアジオでは、引き続き、より良い世界を未来の世代に伝えていくという使命感を持って、「Living Soils, Living Together (生きた土壌、共に生きる)」にまつわるサステナビリティ、持続可能な発展、社会・環境に関する活動に注力してまいります。

報道関係者のお問い合わせは：

パブリック アフェアーズ & CSR

MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社



MHDJ_Public_Affairs@mhdkk.com

電話：03-5217-9724

MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社のサステナビリティ／CSR に関しては：

<https://www.mhdkk.com/company/csr/>